

令和4年度愛媛県防災士養成講座（企業・団体職員等追加分）実施要領

1 目的

近年、全国的に災害が多発していることや、南海トラフ地震等の発生が懸念されていることを踏まえ、地域に密着して活動を行っている県内の企業・団体職員、社会福祉施設職員への防災士の資格取得を支援することで、地域防災活動の中心的役割を担う人材を養成し、更なる地域防災力の強化を図ることを目的に開催します。

※防災士とは、特定非営利活動法人日本防災士機構の認証登録を受けた者。

2 開催日程及び会場等

	開催会場	日程	開催場所	定員
①	中予会場	令和5年2月21日（火）～22日（水）	愛媛県男女共同参画センター （松山市山越町 450 番地）	80 名
②	東予会場	令和5年3月2日（木）～3日（金）	西条商工会議所東予支所 （西条市周布 220-2）	80 名

3 講座内容

	1 日目	2 日目
	開講式 (9:30～9:50)	
1	災害ボランティア活動 (社会福祉協議会) (9:50～10:50)	地震・津波・風水害・土砂災害等への備え (関係市町消防署等) (9:30～10:30)
2	気象災害・風水害 (愛媛大学) (11:00～12:00)	行政の災害対応と危機管理 (県防災危機管理課) (10:40～11:40)
	昼休み (12:00～12:50)	昼休み (11:40～12:30)
3	地震・津波による災害 (愛媛大学) (12:50～13:50)	企業・団体の事業継続 (徳島大学) (12:30～13:30)
4	災害関連情報と予報・警報 (松山地方気象台) (14:00～15:00)	防災士に期待される活動・自主防災活動と地区防災計画 (日本防災士会ほか) (13:40～14:40)
5	ハザードマップと災害図上訓練[講義] (一財)消防防災科学センター) (15:10～16:10)	避難所の開設と運営[講義] (日本防災士会ほか) (14:50～15:50)
6	ハザードマップと災害図上訓練[講義] (一財)消防防災科学センター) (16:20～17:20)	避難所の開設と運営[講義] (日本防災士会ほか) (16:00～17:00)
7		防災士資格試験 (日本防災士機構) (17:10～18:10)

※講座内容、時間等は講師の都合等により変更となる場合があります。

4 受講対象者

県内に在住の者で、次に掲げる企業・団体、社会福祉施設を運営する法人のいずれかから推薦を受けた当該企業・団体等に所属する職員が対象です。

- (1) 県と災害に係る協定を締結している企業
- (2) 県と災害に係る協定を締結している団体及びその会員
- (3) 災害対策基本法による指定公共機関及び指定地方公共機関となっている企業
- (4) 災害対策基本法による指定公共機関及び指定地方公共機関となっている団体及びその会員

- (5) 四国建設業 BCP 又はえひめ建設業 BCP の認定済みの企業
- (6) 県内に社会福祉施設を設置している法人
- (7) 県と包括連携協定を締結している企業
- (8) 消防団協力事業所として認定されている企業・団体等
- (9) 被災地への支援活動等を行った実績がある企業・団体等
- (10) 防災訓練や防災啓発イベント等への参加実績又は予定がある企業・団体等
- (11) 企業に対し防災関係の支援実績又は予定がある団体等
- (12) 防災教育に取り組んでいる企業・団体等
- (13) その他適当と認められる企業・団体等

5 申込期間

令和5年1月31日(火)

※上記期間の終期に関わらず、定員となり次第受付を終了します。

6 申込方法等

企業・団体等が、下記フォームにて必要事項を入力し、送信してください。

<https://logoform.jp/form/XG6n/183896>

上記4の(2)及び(4)の区分で申し込む場合は、備考欄に団体名を記載してください。

ご不明点は下記担当までお問い合わせください。

〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4番地2

愛媛県県民環境部防災局防災危機管理課 防災訓練係

※申込者が定員を超えた場合は先着順とします



申込フォーム QR コード

7 受講決定

申込を行った企業・団体等に受講の可否を通知します。

受講決定通知のあった企業・団体等には納付書、防災士資格取得試験申請書(個人申請用紙)を送付しますので、定められた期日までに納付するとともに、防災士資格取得試験申請書(個人申請用紙)をとりまとめるうえ、愛媛県防災危機管理課に提出してください。

入金確認後に、県から企業等に防災士教本を配布します。

8 一人当たりの受験料等負担額

11,500円 (内訳) …	①防災士教本代	…3,500円
	②防災士資格取得試験受験料	…3,000円
	③防災士申請認証登録料	…5,000円

①及び②については、受講決定時に送付する納付書により、受講申込を行った企業・団体等が納付してください。(講座を欠席した場合は、納入された費用は原則返還できません。)

③については、防災士資格試験合格を確認のうえ、防災士養成講座開催時に配布する納付書により、受講申込を行った企業・団体が納付してください。

なお、講師謝金等の講座開設に要する経費については、県が負担します。

9 防災士資格取得試験

- (1) 2日目の講座終了後に、日本防災士機構による「防災士資格取得試験」を実施します。
- (2) 防災士資格取得試験の受験資格を満たすためには、県が定める所定様式により履修確認レポートを作成して初日受付時までには県に提出し、2日間で実施するすべての科

目の受講を行う必要があります。

(3) 試験結果は、試験の約 15 日後に日本防災士機構から受験者本人に通知されます。

10 救急救命講習

防災士の資格取得のためには、別途、普通救命講習等の救急救命講習の修了書等が必要となることから、上記講習を受講していない方は、認証登録手続きまでに最寄りの消防署等において普通救急救命講習を受講するなどしてください。

(1) 防災士資格認証登録申請の認定対象となる救急救命講習

- ・各消防署 : 普通救命講習ⅠまたはⅡ、上級救命講習、応急手当普及員講習
- ・日本赤十字社 : 救急法基礎講習、救急法救急員養成講習 等

※日本防災士機構が防災士認証要件として認めている主な救急救命講習等一覧については、日本防災士機構のホームページに掲載されています。

(2) 講習の日程は、各消防署または日本赤十字社愛媛県支部等まで確認をお願いします。また、受講にかかる費用は、受講者本人の負担となります。

11 防災士認証登録

(1) 防災士資格取得試験に合格し、救急救命講習の修了書等を取得された方は、防災士認証登録申請手続きを行ってください。防災士認証登録申請書（個人申請用紙）及び納付書は、講座開催時に受講者に配布します。推薦を行った企業・団体等は、受講者に合否の結果を確認したうえで、合格した受講者に係る防災士申請認証登録料（5,000円）を定められた期日までに納付するとともに、防災士認証登録申請書（個人申請用紙）をとりまとめのうえ、愛媛県防災危機管理課に提出してください。

※誤って日本防災士機構に送付しないようご注意ください。

(2) 講座開催日までに普通救命講習を受講できなかった場合は、講座・試験後ただちに受講し、申請を行ってください。

(3) 普通救命講習の修了証等の写しの提出が必要となりますが、防災士認証登録申請時点で5年以内に発行されたものであり、かつ発行者が定めた有効期限内のもののみ有効となります。

(4) 認証登録申請書のご提出から防災士認証状及び防災士証の発行まで、2カ月ほどお時間をいただきますので、予めご了承ください。

12 お問合せ先

愛媛県県民環境部防災局防災危機管理課 防災訓練係

TEL : 089-912-2319 / FAX : 089-941-2160

E-mail : bousaikikikanri@pref.ehime.lg.jp